

# 第53回長野県消費者大会

オンライン開催

参加費 無料

主催：長野県消費者団体連絡協議会

後援：長野県・長野市・長野市教育委員会・長野県生活協同組合連合会(予定)

## ★大会テーマ

### 平和で豊かな未来のために私たちができること



～SDGsのゴールとの関わり＝私たちの課題～

社会環境の変化と課題を共有し、改めて私たちのくらしを見直し、個人として、組織として、SDGsのゴールへの責任を考えます。

日時／令和5年11月24日(金) 13:30～17:00

開催形式／オンライン (YouTube) にてライブ配信を行います。

＊同時間に「長野県労働会館」(長野市南長野県町532-3)にてライブ配信の上映を行います。こちらに参加ご希望の方は、下記の申し込み方法に沿って①～⑤までご記入の上、⑥に「会場参加」と付記してください。

＊また、予めお申し込みをいただいた方全員に、大会翌日に、YouTube(講演の録画・一週間の限定配信)がご覧いただけるようURLをお知らせします。

## ① 講演：「そのとき、日本は何人養える？」

○篠原信さん／農業研究者。1971年生まれ。2003年にレポート「日本は何人養える？」を公表。有機質肥料活用型養液栽培(プロバイオニクス)を開発。2012年農林水産省10大トピックス賞受賞。著書に「自分の頭で考えて動く部下の育て方」(文響社)、「子どもの地頭とやる気が育つおもしろい方法」(朝日新聞出版社)、「ひらめかない人のためのイノベーションの技法」(実務教育出版)、「思考の枠を超える」(日本実業出版社)、「そのとき、日本は何人養える？」(家の光協会)。

報告時間 13:40～15:10(質疑応答含む)



YouMeさん作成

## ② 講演：「持続可能な開発は可能か SDGsの批判的検討」

○斎藤幸平さん／1987年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。専門は経済思想、社会思想。「ドイッチャー記念賞」を日本人初、歴代最年少で受賞。同書は世界9カ国で翻訳刊行されている。近刊は、発売即15万部突破の『ゼロからの『資本論』』(NHK新書)、『ぼくはウーバーで捻挫し、山でシカと闘い、水俣で泣いた』(KADOKAWA)。『人新世の「資本論」』(集英社新書)で「新書大賞2021」を受賞。

報告時間 15:15～16:45(質疑応答含む)



(C) 島本絵梨佳

## ③ 鼎談：16:45～17:00：篠原さん、斎藤さん、県消団連会長鶴飼による対談を予定しています。

## 【申し込み方法】

★e-mailにて連<entry@nccu-coop.org>までお申し込みください。

★e-mail本文に①団体名、②お名前、③e-mailアドレス、④電話番号、⑤に「消費者大会」とご記入ください。

★ご提供いただく個人情報は、学習会の連絡等にものみ使用させていただきます。

右のQRコードからwebにアクセスしお申込みいただけます。→

## 【申し込み締切】

★11月22日(水) <11/22(水)にYouTubeの視聴用URLをe-mailにて配信します。>



長野県消費者団体連絡協議会 TEL 026-261-1380 FAX 026-261-1381